

◆英語運用能力について

学校	独自取組		外部検定試験								評価
	主な取組	取組詳細	英語検定合格者 (受験者)	TOEIC受験者 (最高スコア、平均スコア) 公開：990点満点 IP：990点満点 Bridge：180点満点	TOEFL受験者（最高スコア、平均スコア） iBT：120点満点 ITP Level 1：677点満点 ITP Level 2：500点満点 Junior：900点満点 TOEFL iBT Complete Practice Test	TOEFL 合計人数（iBT ITP,Junior,Complete Practice Test） （iBT,Complete Practice Test上位 30名平均）	その他	TOEFL に係る 評価	英語 検定	その他	
北野	①英語による講演 ②1年間の留学生受け入れにより様々な交流会を実施 ③「学内留学講座」の実施 ④native教員による独自教材の作成と活用	裏面記載	1級1名 準1級11名 2級5名 (36名)		iBT 3名 Junior1年 319名	322名	IELTS 4名	－	－	－	－
豊中	①ディベートチーム ②ディベート体験 ③英語リスニング講座 ④ディベートセミナー	裏面記載	準1級6名 2級10名 (65名)		Junior1年 359名	359名	IELTS 2名 TEAP 1名	－	－	－	－
茨木	①ディベートを取り入れた英語授業 ②大阪大学留学生との交流 ③Beyond_i（シンガポール研修）	裏面記載			Junior1年 360名	360名		－	－	－	－
大手前	①英国交流 研究発表および生徒交流（10名） ②グローバルスタディーズプログラム（60名） ③シンガポールGL、語学研修（60人） 実施	裏面記載	準1級4名 2級23名 準2級4名		Junior1年 357名	357名		－	－	－	－
四條畷	①（第1学年）英語の校内暗唱コンテストの実施 ②（第2学年）英文エッセイの作成および外部コンテストへの応募 ③（希望者）オーストラリアの高校生とのオンライン交流 ④（希望者）台湾の高校生とのポストカードの交換	裏面記載	準1級1名 (1名)		Junior1年 357名	357名		－	－	－	－
高津	①外部試験（TOEFL Junior） ②英語コミュニケーション講座（KITEC） ③シンガポール研修 ④オンライン交流会をはじめ、台湾サイエンスツアーやアジア高校生サイエンスフォーラムへの参加者に対する英語でのディスカッション指導	裏面記載		公開 2名	iBT 2名 Junior1年 360名	362名	IELTS 1名	－	－	－	－
天王寺	①TOEFL Junior の1・2年生全員受験 ②Native TeachersによるEnglish Caféの定期開催 ③1年生対象のScience English（大阪大学留学生を招聘）実施	裏面記載	準1級10名 2級6名 (34名)		Junior1年 iBT 3名 354名／2年 325名	682名	IELTS 1名	－	－	－	－
生野	①1・2年生全員のTOEFL Junior受験 ②SSH探究に成果発表会で英語オーラル発表	裏面記載			Junior1年 350名／2年 324名	674名		－	－	－	－
三国丘	①SGH事業の実施 ②4技能統合型授業の実施 ③海外の高校生との交流 ④海外研修の実施 ⑤英語による課題研究発表	裏面記載	準1級3名 2級4名 (7名)		Junior1年 317名	317名		－	－	－	－
岸和田	①英検 問題集貸し出し・添削指導・面接指導 ②English Café	裏面記載	準1級4名 2級12名 準2級4名 (66名)		Junior1年 318名	318名		－	－	－	－

英語運用能力を育成する取組（参考）

学校	独自取組	
	主な取組	取組概要
北野	①英語による講演 ②1年間の留学生受け入れにより様々な交流会実施 ③「学内留学講座」の実施 ④native 教員による独自教材の作成と活用 ⑤海外でのフィールドワークの実施（シアトル研修、台湾研修,デンマーク研修） ⑥即興型英語ディベート実践	ICTやクロムブックを活用し、「発信型でアクティブな授業に変える」取組が充実している。民間教育機関を活用した「学内留学講座」を4回実施し、生徒たちは、ネイティブスピーカーの指導のもと、様々なトピックについて英語で思考、判断、表現、討議する機会をもった。以前にSETが作成した教本（5冊）を毎年改定、活用し、4技能を総合的に鍛える授業を行った。即興型英語ディベートも1年生全体で導入し、希望者が関西大会、全国大会へと進んだ。 海外研修については、7月に台湾、3月にシアトル、デンマークでの研修を行った。
豊中	①ディベートチーム ②ディベート体験 ③英語リスニング講座 ④ディベートセミナー ⑤大阪大学留学生交流 ⑥国内留学プログラム ⑦英国語学研修	①1・2年生の希望者を対象に月・木の放課後、即興型ディベートの練習を行った。 ②1年生全員を対象に即興型英語ディベート体験を行った。 ③全学年の希望者を対象に土曜講習の中でリスニングを行った。 ④1・2年生の希望者を対象に英語ディベートセミナーを行った。 ⑤1年生全員を対象に大阪大学からの留学生と交流を行った。 ⑥1・2年生の希望者を対象に国内留学プログラムを行った。 ⑦1・2年生の40名が夏季休暇中に13日間の英国語学研修旅行に参加した。
茨木	①ディベートを取り入れた英語授業 ②大阪大学留学生との交流 ③Beyond_j（シンガポール研修）	①2年「ディベートディスカッションⅡ」の授業にて、「日本のすべての公立学校は、民間企業によって運営されるべきである」、「日本政府は、オリンピックのような大規模イベントの開催よりも福祉政策に公的資金を配分すべきである」、日本政府は、人口減少を防ぐために地方への投資を増やすべきである。」といった社会的なテーマについてディベートを実施。論理的思考力を育成する。 ②大阪大学等の留学生を本校に招き、プレゼンテーション、質疑応答、ディスカッションや交流を行うB&Sプログラムに1年生全員が参加 ③令和8年3月4日～9日に1年30人がシンガポールを訪問し、現地の大学生と交流やディスカッションを行った。
大手前	①英国交流 研究発表および生徒交流（10名） ②グローバルスタディーズプログラム（60名） ③シンガポールGL、語学研修（60人） 実施	①英国提携校からの生徒受入及び交流 ②外国人留学生とのオールイングリッシュでの探求型研修 ③シンガポールにて現地大学生との交流を実施。
四條畷	①（第1学年）英語の校内暗唱コンテストの実施 ②（第2学年）英文エッセイの作成および外部コンテストへの応募 ③（希望者）オーストラリアの高校生とのオンライン交流 ④（希望者）台湾の高校生とのポストカードの交換	①（第1学年）英語の校内暗唱コンテストの実施 ②（第2学年）英文エッセイの作成および外部コンテストへの応募 ③（希望者）オーストラリアの高校生とのオンライン交流 ④（希望者）台湾の高校生とのポストカードの交換
高津	①外部試験（TOEFL Junior） ②英語コミュニケーション講座（KITEC） ③シンガポール研修 ④オンライン交流会をはじめ、台湾サイエンスツアーやアジア高校生サイエンスフォーラムへの参加者に対する英語でディスカッション指導	①外部試験（TOEFL Junior） ②英語コミュニケーション講座（KITEC） ③シンガポール研修 ④オンライン交流会をはじめ、台湾サイエンスツアーやアジア高校生サイエンスフォーラムへの参加者に対する英語でのディスカッション指導
天王寺	①TOEFL Junior の1・2年生全員受験 ②Native TeachersによるEnglish Café の定期開催 ③1年生対象のScience English （大阪大学留学生を招聘）実施	①TOEFL Juniorで英語力の伸長を測り始め5年が経過。本年は2名が海外大学に進学。本校の取り組みとして定着している。 ②金曜日放課後、ネイティブ教員が定期的に希望生徒を対象に実施。 ③SSHの取り組みの一環として1年生1月に実施。Chromebookを使用しての英語プレゼン。留学生とのやり取りを通じて英語力をより高めたいという生徒の意欲を育む機会となっている。
生野	①1・2年生全員のTOEFL Junior受験 ②SSH探究に成果発表会で英語オーラル発表	1年受験時のスコアを伸ばし、2年次で学年の50%以上の生徒が710ポイント（英検2級合格ライン）以上を達成することを目標とする。
三国丘	①SGH事業の実施 ②4技能統合型授業の実施 ③海外の高校生との交流 ④海外研修の実施 ⑤英語による課題研究発表	① フィリピンの大学によるリーダーシップ研修研修を実施 ② 1、2年生全員に4技能統合型の授業を実施 ③ 韓国、台湾等の高校との国際交流実施(主に英語で意思疎通を行う) ④ 米国NASAツアー実施、オーストラリア海外研修実施 ⑤ 全国高校生フォーラムに参加、フィリピンでプレゼンテーション実施、留学生交流会、校内の課題研究発表会にて発表
岸和田	①英検 問題集貸し出し・添削指導・面接指導 ②English Café	①英検受験者を対象に、問題集の貸し出し、添削指導、面接試験指導を行う。 ②ネイティブ講師による話す力強化のための講座。希望者対象に年16回実施。